

ワークショップ『この川このまちの思い出』

9/1 (日) 午前10時~正午 観光交流ホール

2019年10月、台風19号(令和元年東日本台風)により、大子町の多くの住宅や事業所、農地、鉄道は大きな被害に見舞われました。

私たちは地域の方々のナラティブ(語り)に耳を傾け、時に語り合いながら、川と共に生きる人々の水害だけではない「川の記憶」と向き合ってきました。

水害をきっかけに出会った住民と研究チームが3年間にわたり共有したナラティブや活動について展示することを通じ、まちづくりと防災のこれからを考えるきっかけとなることを願っています。

主な展示内容

大子町住民の語り

今昔写真パネル

語りマップ

主催:茨城大学人文社会科学部市民共創教育研究センター

共催:つどうのつながるのむぎだすラボ/茨城大学人文社会科学部社会行動論ゼミ(伊藤哲司ゼミ)

後援:大子町 協賛:常陽銀行

・お問合せ・

tetsuji.ito.64@vc.ibaraki.ac.jp